

黒住 英司 KUROZUMI Eiji 金曜 4時限

**I. 主な担当科目**

上級計量経済学、中級計量経済学、計量経済学特論 A、D

**II. 研究分野**

時系列分析、計量経済学、パネルデータ分析  
(すべて理論の研究が中心である)

**III. 研究分野 (英語表記)**

Time Series Analysis, Econometrics, Panel Data Analysis  
(Theoretical Econometrics)

**IV. 修士課程学生のゼミ履修要件**

統計学および計量経済学の基礎的な理論を理解していること。とくに、解析学(微積分など)および線形代数(行列の階数、固有値など)、数理統計学(最尤法などの理解)、行列表記の計量経済学の理解を必須条件とする。なお、原則として修士1年からゼミに所属するのが条件である。

**V. ゼミ選考期間**

2021年4月1日～7日の間にメールでアポイントメントを取ること。その後、面談の日程を決める。

**VI. 指導方針**

修士1年ではテキストの輪読、2年次以降は関連文献を読み、報告する。なお、履修登録上、ゼミは金曜日4限であるが、修士1年のゼミは、実際には別の曜日・時限に開催する予定である。

**VII. 博士後期課程への進学要件 (コア科目)**

「上級計量経済学」がB以上であること。

**VIII. 博士後期課程への進学・編入学要件 (進学資格試験・編入学試験)**

(a) 2021年度

- ・博士後期課程進学要件: 「統計学・計量経済学」の進学資格試験に合格していること。
- ・博士後期課程編入学要件: 博士後期課程編入学試験の筆記試験において「統計学・計量経済学」の試験に合格していること。

(b) 2022年度

- ・博士後期課程進学要件: 研究科の進学要件をみだし、「上級計量経済学」がB以上の成績であり、修士論文で計量経済学の理論研究を行っていること。
- ・博士後期課程編入学要件: 大学院上級の計量経済学を他大学で履修済みで、修士論文等で計量経済学の理論研究を行っていること。

**IX. 博士後期課程への進学・編入学要件 (その他)**

「上級統計学I・II」および「確率論I・II」がB以上であることが望ましい。これらの科目の履修は必要要件ではないが、博士後期課程修了までには履修することを強く勧める。

**X. 共同開講者に関するメモ**

**XI. 詳細リンク先 URL**

<http://www1.econ.hit-u.ac.jp/kurozumi/index.html>